

国立がん研究センター東病院
青柳です
お世話になっております。

若干ではありますが、ご報告をさせていただきます。
私は3月29日から4月4日まで宮城県の石巻日赤病院に滞在しておりました。

主な業務は
日赤病院における調剤←毎日
日赤病院から女川にある女川町立病院に通って、調剤および投薬←毎日
医師・看護師とともに避難所巡回診療←1回だけです
薬剤師単独による巡回(メロンパン号というモバイル薬局です)←1回だけです
を行いました。

感染性胃腸炎、感冒、不眠、外傷などに対する投薬、
高血圧などの慢性疾患では今まで服用していた薬剤の継続投与
が主な仕事でした。

また、支援物資として送られてくる医薬品の管理なども必要でしたので、
現地のスタッフ、ボランティアの方々と日々試行錯誤しながらの毎日でした。

現地では数キロ離れるとライフラインの整備状況が全く異なってくる
ため、避難所毎に提供できる医療体制がことなります。また、車や自転車など
の交通手段も地域全体としてなくなってしまうため、避難所に行って薬
の内容を確認し、病院に戻って作成後また投薬に向かうというようなこともありまし
た。

また、患者さんによっては遠慮してなかなか内容を明かさないう方もいらっしゃる
ことからきめ細やかな対応が必要であると感じました。

被災地では使える薬剤が限られているため、今まで服用していた薬剤と同じ効力の薬剤へ
の変更、
また後発品を鑑別し先発品に変更するために、薬剤師の判断が必要とされました。
また、適宜OTCを用いて処方しなくても軽い風邪や便秘、腰痛などの対応もしました。

刻一刻と状況は変わっておりますが、私がいたときには未だボランティアは不足して
いるという印象です。必ずしも医師や看護師に同行しなくても仕事はいくらでもありました。

また、今回は病薬や日薬が先生方がマネージメントを行ってくれていますので、適宜
必要なところに振り分けられるので、おそらく持てあますということはないと思います。

また、石巻にいる間にですが、
google避難所プロジェクトに参加できないかとうことを要望していました。

google避難所プロジェクト

PC用参照画面 <http://shelter-info.appspot.com/maps>

携帯用参照画面 <http://shelter-info.appspot.com/>

最近プロジェクトに参加できることになりまして、
google 避難所の変更権限および担当者への要望等をあげれるようになりました。

使用できる環境は
PCとアンドロイドです

ただ、石巻において使用する予定だったのですが、もう戻ってきてしまいましたので、
もしこれから行かれる先生方で使ってみたいという方がいらっしゃればなあ
と思っているところです。

以上簡単ではありますがご報告とさせていただきます
以上よろしく申し上げます